

第9期根室市総合計画が上程

1月20日、根室市緊急議会が開催され、第9期根室市総合計画が上程されました。長谷川俊輔市長が議案説明を行いました。今後、総合計画審査等特別委員会で審査が行われます。

総合計画とは

向こう10年間のまちのありかた、まちづくりの方向性などを示す、まちづくりの「設計図」とも言うべきものです。

議会での議決を必要とするのは、総合計画の「基本構想」と「基本計画」の部分です。

基本構想とは

2025年を目標年次とした、まちづくりの基本理念であり、将来都市像及び政策目標などの対抗を示すものです。第9期根室市総合の基本構想では、次の4点を大きな柱としています。

まちづくりの基本理念
社会経済環境の変化を見据え、まちづくりの「基本的な考え方」や「取り組み姿勢」を示します。

将来都市像
まちづくりに関わる全

ての人が共有するイメージとして、将来に目指す「まちの姿」を表します。

将来都市像を実現するための政策目標及びその実現の方向性を体系的に整理したもので、「6つの政策目標」と「基本構想の推進方針」で構成します。

土地利用の基本方針
将来にわたって魅力ある都市空間を備えた秩序あるまちづくりを進めるため、地域の立地特性を考慮し、今後の都市機能あり方を示します。

基本計画とは
2014年度から2015年度までの10年間の期間とした、基本構想に基づく市政の基本的な計画であり、政策目標を踏まえた施策の具体的な方策や成果指標を体系的に示すものです。重点プロジェクト

ト、分野別計画で構成されます。

重点プロジェクト
まちづくりの基本理念の立場から、政策目標と構想の推進方針である7つの柱に関連付けて整理し、その折り重なるポイント群を「重点プロジェクト」として位置付けています。

分野別計画
基本構想の「まちづくりの政策大綱で掲げられた57の施策を着実に推進していくために、それぞれの施策の目標、成果指標、具体的な方策などを取りまとめたもので、基本構想の「6つの政策目標」に従って次の6点が互いに支え合い健やかに暮らせるまち

安全・安心に暮らせる都市基盤の充実したまち

安全・安心に暮らせる

個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち
自然と共生し優れた環境を未来へつなぐまち
地域資源を活かし活力と躍動感に満ちたまち
北方領土の復帰を目指すまち

上程前と上程後の委員会論議について

総合計画審査等特別委員会

委員会は、第9期根室市総合計画が上程される前から設置されており、以前の市議団ニュースでもお知らせしてきたとおり、議会としての意見、提言を総合計画に反映または検討すべき事項について議論してきました。それらは、昨年10月1日づけで市長に提出しており、今回上程されたものにも反映されています。

及び安全・安心に暮らせる都市基盤の充実したまちについて、他

1月30日(金)

政策目標 個性を伸ばし豊かな心と感性を育むまち及び 自然と共生し優れた環境を未来へつなぐまちについて

2月12日(木)

政策目標 地域資源を活かし活力と躍動感に満ちたまち及び 北方領土の復帰を目指すまちについて、他

2月19日(木)

総括質疑、採決

会場はいずれも市役所3階本会議場(議事室)、開始時刻は午前10時となっております。

審査はすべて公開となります。10年に1度の総合計画の審査ですので、多くの皆さんの傍聴をお待ちしています。

審査日程

日本共産党からは、特別委員として、引き続き鈴木一彦議員、橋本竜一議員が審査を行います。審査日程と主な内容は次の通りです。
1月22日(木)
政策目標 互いに支え合い健やかに暮らせるまち

